

▶企業誘致が進む京都新光悦村



安定的・継続的に暮らせることを目的とする安心生活創造事業(11)などを実施します。さらに、高齢化が急速に進む中で高齢者が地域で安心して暮らすことができるよう、公的制度に加えて地域住民が相互に支えあうシステム構築が必要であり、その担い手としてサポーターを養成する生活・介護支援サポーター養成事業(12)を新たに実施します。

ふるさとで働ける場をふやす

南丹市で生活していただく上で、働く場所の確保は大変重要なことです。京都新光悦村にも順次企業が立地していただいています。市民の皆さんの就業機会の拡大を図るとともに地域経済の発展を促進するため誘致企業などに対して、工場誘致事業奨励金(13)や京都新光悦村企業立地奨励金(14)を交付します。

▶京のブランド産品「壬生菜」のハウス栽培



また、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者などの一時的なつなぎの雇用機会としての緊急雇用創出事業(15)や、地域の実情や創意工夫に基づいて地域の求職者などの雇用機会を創出するふるさと雇用再生事業(16)を実施し雇用の確保にも取り組んでいきたいと考えています。

南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる

地域経済の活性化を促進するためにも、農林業(地域産品)の振興を図る取り組みが必要です。南丹市は、みず菜や壬生菜、九条ねぎなどの京野菜の産地となっておりますので、京野菜等産地育成事業(17)により特産物振興を支援します。また、深刻化する有害鳥獣による農作物被害を防ぐため、市猟友会との委託契約に基づく直接捕獲対策や金網フェンス設置などに対する支援などの野生鳥獣被害総合対策事業(18)を実施します。

行財政改革を推進する

市民意識調査の実施や公益法人等改革推進計画に基づき、公益法人などの経営改善策の基礎となる経営分析を含め、平成21年度に引き続き行政評価推進事業(19)に取り組んでいきたいと考えています。人件費についても理事者の給料月額や管理職手当の継続した削減を行っており、また職員数の適正化を図ります。早期退職者の募集を推進し、その退職者の補充を抑制しながら、計画的な職員削減と適正配置に努め、今後も、よりいっそう効率的な行財政運営に努めます。

- 健診の公費負担を平成21年度5回から14回に拡充
- ⑧ 女性特有のがん検診 527万円
- ⑨ 予防接種事業(新型インフルエンザ分) 709万円
- 低所得者を対象に新型インフルエンザワクチン接種費用を免除
- ⑩ 外出支援サービス事業 3,807万円
- ⑪ 安心生活創造事業 877万円
- ⑫ 生活・介護支援サポーター養成事業(新規) 158万円
- ⑬ 工場誘致事業奨励金 1億5,187万円
- 市内に工場などを新・増設した誘致企業に対し奨励金を交付
- ⑭ 京都新光悦村企業立地奨励金 1,196万円
- ⑮ 緊急雇用創出事業 3,299万円
- ⑯ ふるさと雇用再生事業 1,550万円
- ⑰ 京野菜等産地育成事業 450万円
- 南丹ブランドの一つである京野菜産地の拡大を図るための支援
- ⑱ 野生鳥獣被害総合対策事業 6,069万円
- ⑲ 行政評価推進事業 765万円